

## 『古代文化』投稿案内

- 1) 『古代文化』への投稿は、つぎの種類に属するもので、指定の枚数以内で執筆した原稿を受け付ける。指定枚数には図・表を含むものとする。やむを得ず超過する場合は1割までとし、超過分を著者負担とする。校正作業中における大幅なデータ差し替えも著者負担となる場合がある。すべての原稿は横書きとする。  
A) 論攷→本誌20頁以内：含英文要旨(400字詰め85枚)、B) 研究ノート→12頁以内(60枚)、C) 史料紹介→12頁以内、D) 研究展望・動向→8頁以内(40枚)、E) 随想、回想、学史、紀行→8頁以内、F) 書評、追悼→3頁以内(15枚)、G) 新刊紹介→1頁以内(4枚)、H) 図版解説→2頁以内(10枚)
- 2) 原稿は、執筆要項にしたがって執筆する。なお、最新号に掲載のものを参照すること。
- 3) 原稿は、1) 文章(A4用紙に横書きでページ番号を入れて印刷)、2) 図・表(製図あるいはプリントした版下原紙、またはデータのプリントアウト)、3) 送り状(本誌よりコピー、またはホームページよりダウンロード)を郵送にて提出する。文章、図・表は2部提出し、可能な限り電子ファイル化したデータをCD-Rなどで添える。書評・新刊紹介を除きメールの添付ファイルのみの投稿は原則として受け付けない。なお、手書き原稿も受け付けるが、電子データ作成費用の負担を求める場合がある(400字詰原稿用紙使用)。編集委員会の指示によって改稿する際は、修正指示対象外の図・表も含め、一式を再提出のこと。
- 4) 文章は、word、一太郎以外のソフトを使用の場合はテキストファイルを添える。図を電子データで提出する場合は、鮮明な画像が得られるよう解像度に配慮し、jpg・tif・psd・aiいずれかの形式で、刷り上がり実寸で作製する。表は6p以上で作成する。
- 5) 投稿された原稿・図・表類は、媒体も含め原則として返却しない。返却を希望する場合は、その旨送り状の該当欄に明記する。
- 6) 投稿者は正会員資格を必要とする。(年会費8,800円。ただし、個人会員の初年度会費は6,600円。学生・院生会員は4,400円)
- 7) 原稿の採否は、投稿・依頼にかかわらず、査読審査を経て『古代文化』編集委員会によって決定される。原則として、同一執筆者による論攷・研究ノートの掲載は、採択年月日にかかわらず刊行日より1年程度間隔をとる。
- 8) 掲載時、原稿のうち、A)～C)については抜刷50部と掲載誌1冊、D) E)については抜刷30部と掲載誌1冊を、F)～H)については掲載誌2冊を贈呈する。抜刷は100部を限度とし、増刷分は筆者の実費負担とする。送り状に希望数を明記のこと。
- 9) 原稿の著作権は著者に属す。ただし、掲載後1年以内に他の媒体に収録する場合には、古代学協会の許可をえること。
- 10) (公財)古代学協会は、採択原稿に対し、複製、公表(電子データによる公開など)の限定的権利を保持する。
- 11) 送付先は『古代文化』編集委員会宛。疑問の点は、事前に編集事務局までお問い合わせください。

〒604-8131 京都市中京区三条高倉 (公財) 古代学協会 『古代文化』編集委員会

TEL 075-252-3000 FAX 075-252-3001 Email : kodaibunka@kodaigaku.org URL: <https://kodaigaku.org/>

2020年6月30日改訂